

新型モデル紹介

快適なMPVにSUVの力強さが加わった 新型『エクスペンダー クロス』を発売

新型『エクスペンダー クロス』は、MPVならではの使い勝手の良さと広さを兼ね備えた室内空間を実現するとともに、SUVを強みとする三菱自動車らしさを際立たせた新型クロスオーバー MPV です。

フロントデザインには、ダイナミズムと力強さをバランスさせた最新の「ダイナミックシールド」フロントデザインコンセプトを採用。また、SUVらしい堅牢さを際立たせるため、バンパー下部には専用スキッドプレートを装着しました。さらに、リヤウインドウの下にグロスブラックのテールゲートフィニッシャーを配置、バンパー下部にはフロントデザインと同調する大型スキッドプレートを組み合わせるなど、SUVらしさを演出するダイナミックなエクステリアが特徴です。

また、SUVらしい高い走破性能と快適な乗り心地に加え、MPVの卓越した快適性も実現しています。クラストップの最低地上高となる225mmの車高を確保することで、荒れた

道路や浸水した道路での走破性を高めたほか、ドライバーの視認性を向上させました。さらに、静粛性と燃料効率を向上させた4A91型1.5Lガソリンエンジンを搭載したほか、高性能の吸音材と防振材を使用することにより、高い静粛性も実現しています。加えて、クラストップレベルの広々とした室内空間を持ち、快適な7人乗りであるとともに、乗客が簡単に出入りできる室内レイアウトとしています。

SUVらしさを高めた新モデル『エクスペンダー クロス』を通じて、ワイルドなデザインや実用性へのニーズが高いアセアン地域のお客様に、新たな価値を提案していきます。



『エクスペンダー クロス』

新型軽スーパーハイトワゴン 『eKクロス スペース』『eKスペース』を発売

力強いSUVテイストの『eKクロス スペース』、スタイリッシュで親しみやすい『eKスペース』という個性的なデザインに加え、使い勝手が良く広々とした快適な室内空間、先進の運転支援技術・予防安全技術が魅力です。

『eKクロス スペース』は、フロントフェイスに三菱自動車のデザインコンセプト「ダイナミックシールド」を採用。垂直に通したメッキバーと水平基調のグリルを組み合わせ、SUVらしい力強さと安定感を表現しました。また、『eKスペース』は、フロントフェイスはボディ同色のグリルとして親しみやすい表情とするとともに、しっかりと丁寧に作りこまれた品質の高さを表現しました。ヘッドライトからボディサイドへと連続するキャラクターラインにより、一体感があり伸びやかでスタイリッシュなデザインとしています。

両モデルとも、上質感と細部までこだわったインテリアとするとともに、従来車からホイールベースを65mm延長することで、いっそう広々とした快適な居住空間を実現しました。

特に、軽スーパーハイトワゴンクラスでトップのリヤシートのスライド量により、後席足元の空間を従来車より大幅に広げました。前席を一番後ろに下げた状態でも、後席は余裕を持って座れる広さです。

さらに、先進の運転支援技術と安全装備・高速道路同一車線運転支援技術「マイパイロット (MI-PILOT)」を一部のグレードにメーカーオプションとして設定しました。高速道路において車両側がアクセル、ブレーキ、ステアリング操作を支援します。高速道路での渋滞走行や、長時間の巡航走行においてドライバーの負担を軽減し、軽自動車でのロングドライブを、もっと身近で気軽なものにします。

